



ソリスト選で選ばれた
日本最高峰の合唱団が
お届けする絶賛のシリーズ。

東京合唱協会

第17回
定期
演奏会

ドヴォルザーク
序曲「謝肉祭」作品92

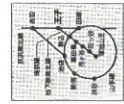
ドヴォルザーク スターバト マータテル “Stabat Mater op.58”

指揮・内藤彰

東京ニューシティ管弦楽団

第18回
定期
演奏会

2000年9月24日(日)午後2時30分開演 午後1時45分開演
北とびあざくらホール 5席¥6000 / A席¥4500 / B席¥3000
〒100-0002 東京都千代田区千代田1-10-10 北とびあざくらビル10F
TEL:03-5962-7617
チケット販売 / 東京ニューシティ管弦楽団事務局 TEL:03-5962-7617
東京合唱協会事務局 TEL:03-5962-7619 チケット申込 TEL:03-5237-9990
■主催・お届け先 / 東京ニューシティ管弦楽団 TEL:03-5962-7617 東京合唱協会 TEL:03-5962-7619
■共催 / (株)13区文化振興財団



東京ニューシティア管弦楽団第19回定期演奏会「19世紀ロマン派の輝き」
2000年10月27日(金)午後7時開演 東京オペラシティコンサートホール
指揮・内藤彰 / アリアリッパ・シエラーノ(95年シヨバノ指揮のアリッパ・シエラーノ)
〒100-0002 東京都千代田区千代田1-10-10 北とびあざくらビル10F
TEL:03-5962-7617
5席¥6000 / A席¥4500 / B席¥3000 東京都千代田区千代田1-10-10 北とびあざくらビル10F
TEL:03-5962-7617

◆東京ニューシティア管弦楽団・ 第八回定期演奏会 & 東京合唱 協会・第二七回定期

聴き応えのするドヴォルザーク・プログラムである。オーケストラは温かく響き、38名の合唱団はソリストぞろい。

序曲「謝肉祭」では、弦、管そして打楽器の、力感ある表現が充実。曲は絶望的な中間部をはさむドヴォルザーク得意の三部形式である。内藤彰の指揮は、そこにもっと変化のある表現を求めてもよかつたらう。

メインは「スターバト・マータテル」。チェコ作曲家たちの音楽は同曲に限らず、悲しみの中から生命力がほとぼしる。ぬくもりあるこのオーケストラの響きによく合う。内藤の指揮も彫りが深い。合唱のほか、4つの独唱パートは東京合唱協会の13人が分け合う。いずれも実力の持ち主であることをアピールする。中でもソプラノ・渡邊史は、声量・声の膨らみともにあり、受苦聖母の表現ある歌が秀逸。情感こもる杉田美紀のアルト、声に伸びがあるテノール・高橋淳、太く力強く響くバス・成田真らほか、いずれも磨きがかかっている。(9月24日、北とびあざくらホール)
(菅沢昭男)